



NO. 769号
2018年7月の4

区役所区議会控室

直通 3802-4627

FAX 3806-9246

Email:

arajcp@tcn-catv.ne.jp

ホームページ

http://www.tcn-catv.ne.jp

p/jcpara/

安部キヨ子事務所

西尾久7-6-10

電話・FAX

3894-6668

熱中症に気をつけましょう！

のどが渇かなくても、こまめに水分補給しましょう。ただし、スポーツドリンク等による「糖分」の摂りすぎに注意を。また、家の中で普通に生活している場合には、塩分を積極的にとる必要はありません。

『熱中症ににくい工夫』

扇風機やエアコンを使って温度調整。（室温28度以下、相対湿度60パーセント以下が目安）すだれ、カーテンなどで、室温が上がりにくい環境の確保。シャワーや冷やしたタオルで体を冷却。特に、氷で首やわきの下などを冷やすのは効果的。

全都で熱中症で704名救急車で搬送（うち荒川区民は5名、15日現在）重症の方は、救急車を呼びましょう（119です）



有色トレイも白色トレイと回収中

有色トレイの回収が始まりました！

回収できるトレイ

現在回収している白色の食品用トレイ + 有色の食品用トレイ（表面に緑柄がプリントされているトレイ）

見かけるポイント！

「PS」と表示しているトレイが回収できます！

回収できないもの

プラスチックの容器、プラスチックの蓋、プラスチックのフタ

問合せ先 清掃リサイクル課 3802-3111 内線(449)

区は有色トレイ8t（年間）回収予定。捨てずに資源を増やし環境を良くしましょう。

介護保険料引き上げの通知で窓口へ問合せ状況

区から国民保険料の値上げのお知らせが届いたと思っただら今度は、介護保険料のお知らせが届き、「えーこんなに引かれる」と保険料値上げにびっくり（区民の声）。

2018年第7期の介護保険料は窓口・電話の問い合わせ状況は、7月9日194件、10日165件、11日102件、12日87件、13日42件で合計590件。

問い合わせ内容は、65才になられた方からの問い合わせが多かったです。「なぜ65才になると介護保険料を納めなければいけないのか」区は介護保険制度の説明をしているそうです。また、「介護を利用しないのだから払いたくない」という方など。年金収入生活の方は、「年金が削減され納めるものが増え、それだけではなく高い。払えない」の声が多くなっています。

2012年第5期の時は、23区で荒川区が高い保険料でした。その時の問い合わせ件数は911件でした。

2018年「原爆と人間展」

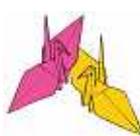


「人間を返せ」

(DVD30分) 上映会 (10フィート運動で集めた貴重な広島・長崎の記録映像を編集。被爆の実相を訴える。)

主催：原水爆禁止荒川協議会
後援：荒川区・荒川区教育委員会

被爆73年
原爆・核兵器の被害者を再びつくりたいために
被爆の実相を伝えともに



8月1日(水)～7日(火)
町屋文化センター
2階ふれあい館：入場無料

問合せ先： 3895-0508 小林

「夏休み！子ども映画会」おまいうまそうだな

サンパル荒川 大ホール

【会場】AM10時
【開演】AM10時半
全席指定：上映時間89分

7月29日(日)



入場料：前売券400円
当日券600円
(入場券の取扱い)
・町屋文化センター
・ムーブ町屋
問合せ先：
ACC
03-3802-7111

定例法律・生活相談のご案内

第三 金曜日 6時半から8時まで

お急ぎの時は、北千住法律事務所に予約できます。また、生活相談も随時行っていますのでご連絡ください。

安部キヨ子事務所 3894-6668



学校敷地内のグリーンスポット側の禁煙看板が改修に



尾久西小学校正門前から、公道に出るまでは学校敷地内で全面禁煙です。グリーンスポット側に「近隣の受動喫煙防止のための禁煙」の看板が改修されました。(左写真)
(受動喫煙防止で子どもたちの健康を守りたい区民の声)



7月から「簡易型感震ブレーカー」と「自動点灯ライト」の無料配布受付開始中

区が行ってきた「感震ブレーカー」助成事業に加えて、今年度から高齢者・障害者世帯等への無料配布事業が今年7月から受け付け開始されています。

【配布事業の内容】

配布器具

簡易型感震ブレーカー

自動点灯ライト

対象世帯

65歳以上のみの世帯

世帯全員が住民税非課税

身障手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳もしくは要介護4の認定者がいる世帯

希望者に器具を配布するとともに、設置希望には訪問設置を行います。

対象世帯は、約36,000世帯で、「燃えないまちづくり」推進の一助になることが期待されています。

7月から予約受付し、9月から器具の配布を開始予定。

(問合せ先：荒川区民生活動部 防災課(荒川区立防災センター2階))

〒116 0002 荒川区

荒川2 253

(3802) 3111

内線418

感震ブレーカーのイメージ

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセントタイプ	簡易タイプ
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。	ばねの作用や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。
約5~8万円 (標準的なもの)	約2万円	約5,000円~2万円	3,000円~4,000円程度
電気工事が必要	電気工事が必要	電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある	電気工事が不要

街の声

ご意見ご質問いただきました。



○「猛暑で近隣のクスノキが風もさえぎり、アツぐるしいです」と。区は、早速左記のように枝を切ってくれました。(区民の声) 大胆に枝を切っているように見えますがクスノキは成長が早く樹木としては丈夫です。

○秋になると葉が家の樋(とい)に入り困ります。この掃除を業者に依頼したら区は代償してくれるのですかとこの質問が。「申し訳ありませんが区民負担をお願いしています」とのことです。

○「アベ政治は日本の政治の質を落としていますね。」「参議院選挙制度の合区なんて決めてるけど自分(自民)の都合の良い選挙制度でちっとも改革ではないでしょう!!」「カジノ法案は、賭博でしょう。刑法で刑罰にあたいするものでなぜ成長戦略というのでしょうか」と怒りの声が噴出しています。○区役所で仕事をしていたら、「西日本豪雨災害で大変な時に『赤坂自民亭』で飲み食いしているなんてひどいですね。共産党さんは、いち早く志位委員長を先頭に新宿で豪雨災害救援募金を取り組んでいましたね。その時募金をしようと思ったのですが用事がありできませんでした。気持ちですが共産党区議団控室に届けに来ました。」と区民の方がわざわざ届けに来てくださいました。ありがとうございます。

西日本豪雨災害の救援活動

西日本豪雨災害で救援募金を小台駅頭で取り組みました。(7月15日、日本共産党の創立記念日96周年)「お買出しのしからまたよります」といものしてからまたよりますと買い物帰りに募金箱に入れたくださる方など2万円以上集まりました。また、7月17日朝の田端踏切で宣伝と募金のお願いの訴えをしていた募金箱に、外国人の方も入られてくださいました。ありがとうございます。



猛暑の中、ボランティアのみならずの救援ご苦労様です。

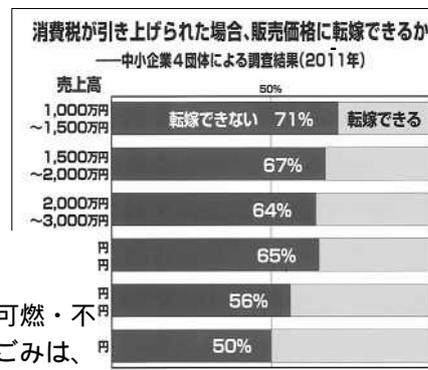
西日本豪雨災害で救援募金とすごしました。荒川区は、被災地に具体的支援を伺っているそうですが返事がまだのようです。社会福祉協議会で10日、12日の5か所できりくみ98万円以上の募金が寄せられたそうです。



荒川区のゴミ・資源の実情

燃・資源)は年間72,196 tで量としては、23区中で一番少ない。そのうち家庭ごみは、プラスチックも可燃ゴミにしたことで、90%を燃やしており、一人あたりの1日に出す量は 1人1日当たりのゴミ量と順位 23区中9位と中ほど。

事業系ごみは、15位と事業活動の規模の縮小・低迷が示されています。ゴミ減量のためには、家庭ごみ対策が大切です。荒川区も新聞紙の再生や台所の生ごみ減量



荒川区の廃棄物(可燃・不

ゴミの組成割合

区分	荒川区		23区平均	
	順位	数量[Kg]	数量[Kg]	
家庭系ごみ	可燃ゴミ	10	0.599	0.567
	不燃ごみ	8	0.033	0.028
	粗大ごみ	23	0.014	0.017
	総計	9	0.646	0.612
事業系ごみ	15	0.17	0.305	
資源	18	0.161	0.174	
合計	14	0.978	1.090	

や水をよく切ることなど。できることから取り組んで欲しいとしています。

区分	荒川区		
	%	g/1人・日	
可燃ごみ	紙類	21.9	103
	厨芥類	42.4	201
	繊維類	3.6	17
	プラスチック容器	9.8	45
	その他	13.2	62
	総計	90.9	431
不燃ごみ	0.2	1	
資源ごみ	8.9	43	
その他	0.1	0.3	
合計	100	475	